

# 10 水害に備えるためのソフト対策

## 河川情報の把握と発信

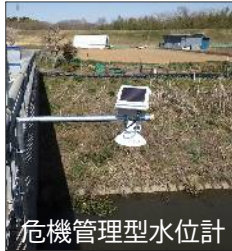
水害に備えるソフト対策として、河川情報の把握と発信は非常に重要です。

### 把握

河川情報を把握するため、以下の設備を設置しています。また、今後も水位計やカメラの整備を拡充していきます。

(令和5年度末 現在)

- |           |      |          |      |
|-----------|------|----------|------|
| ・常時観測型水位計 | 337基 | ・雨量計     | 98基  |
| ・危機管理型水位計 | 48基  | ・河川監視カメラ | 202基 |



### 発信

県内の雨量や河川水位等を水防本部室で一元的に把握し、水防警報、洪水予報、土砂災害警戒情報等を市町村に提供します。

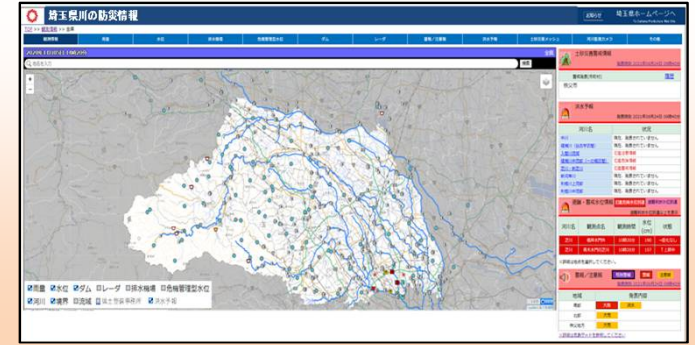
また、収集した河川情報をインターネットを通じて一般に公開しています。



## 埼玉県川の防災情報

雨量や水位観測所、河川監視カメラ映像など、県内の河川の情報を提供しています。

【アクセスQR】



## 埼玉県川の防災情報メール

登録したメールアドレスに、河川水位情報や土砂災害警戒情報などを配信します。事前に登録し、災害に備えましょう。

【登録方法QR】



## 埼玉県LINE公式アカウント

LINEで県内のニュースや、川の防災情報を含む「防災情報」、非常時の「緊急情報・避難情報・警報」などを配信します。

【LINE友達追加QR】



## 重要水防箇所の点検、防災訓練の実施

関係機関と合同で重要水防箇所の点検、情報伝達訓練、水防演習を実施し、水防体制の強化を図ります。



## 洪水予報河川の拡大

令和6年度より、円滑な情報発信と避難活動を実現するため、6時間先の河川水位を予測できるモデルを新たに構築し、洪水予報河川を現在の4河川から拡大していきます。

### 洪水予報河川

洪水予報河川に指定すると、気象庁と共同で洪水予報を発表できるようになります。

洪水予報とは、大雨時の河川の増水に対して、水位の予測や観測情報を用いて、水防活動の判断や住民の避難行動の参考となる「氾濫注意報」や「氾濫警戒情報」などを発表するものです。

